

2016年秋期バザーへのご協力ありがとうございました

酷暑の夏が過ぎ、10月に入り、やっと朝夕はしのぎやすくなりました。

これまで、幾つもの台風が日本列島を襲って大きな被害をもたらしましたが、皆さま、つつがなくお過ごしでしょうか。

秋季バザーは、10月3日、4日の2日間、交流会館2号館の交流ホールで開催しました。

今回は、外語会の強力なご支援もあり、春期の4倍ほどの多種多様な品物が集まりました。人気のお布団、毛布、マットなどの寝具類を始め、電気炊飯器、冷蔵庫、電子レンジ、掃除機、アイロン、洗濯機等々の電器製品、文房具、靴、秋冬用衣類、着物、机、本箱、鍋、フライパン、ケトル等の台所用品、日用雑貨、食品など、会場に収めきれないほど、沢山ありました。

昨年同様最初の日は、開始の30分前から留学生がドアの前に集まり、開始と同時に部屋が留学生で動けないほどの人数で、2日間で約250人が参加しました。

今回は、人気の布団や電気製品は、値段を付けて展示し、新製品は、1500円から、自転車は1000円、その他の殆どは100円以下、書籍は無料で配布しました。自転車は抽選にしましたが、1台の自転車に50人以上の応募者がありました。参加した留学生たちは、新しい生活を始めるのに必要なものが、バザーでそろえられることがとても嬉しい、こんなに安くて信じられない！などと言いながら大きなものから小さいものまで色々と選んで、喜んで持ち帰っていました。今回も日本人形、うちわなど日本的なものを沢山顶きました。ほとんどがなくなりました。また、自宅で精米したお米を沢山送ってくださった会員の方がお二人いらっしゃいましたが、後でお店で買ったのよりずっとおいしかったと留学生が感謝の言葉を伝えてきました。留学生の多くから、このバザーは私達にとって来日「最初の幸運！感謝します。」と言われました。

これも会員の皆様のご協力のおかげ、と疲れなど吹き飛んでしまいました。

今年はバザー担当の会員に新会員の方も加わって下さり、沢山の品物を仕分けしたり、売り場を担当したりして協力していただきました。

残った品物は、次のバザーに回すことにしました。

バザーの収益金は、194,000円でした。

いつもながら毎回、送料もいとわず、様々な品物を提供して下さった会員の皆様には、留学生ともども心から感謝申し上げます。今後ともどうぞよろしくご協力お願い致します。

東京外国語大学留学生支援の会
(担当幹事 梅田由美子)